

2016年2月10日



2016年3月期 第3四半期
(2015年4月～2015年12月)

決算説明資料

株式会社MCJ

東証第2部：6670

2016年3月期第3四半期 連結業績サマリー

売上高747億円、営業利益39億円
 第3四半期累計期間では減収減益となるも、単四半期（10～12月）では増収増益を達成

(百万円)

	第3四半期累計期間（4月～12月）			第3四半期会計期間（10月～12月）		
	2015年3月期 第3四半期	2016年3月期 第3四半期	前年 同四半期比	2015年3月期 第3四半期	2016年3月期 第3四半期	前年 同四半期比
売上高	75,865	74,740	- 1.5%	25,062	25,429	+ 1.5%
営業利益	3,972	3,962	- 0.2%	969	1,567	+ 61.7%
経常利益	4,010	3,721	- 7.2%	1,034	1,435	+ 38.7%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,632	2,287	- 13.1%	678	893	+ 31.7%

2016年3月期第3四半期 達成率及び進捗状況

通期連結業績予想に対し、概ね順調に進捗中

(百万円)

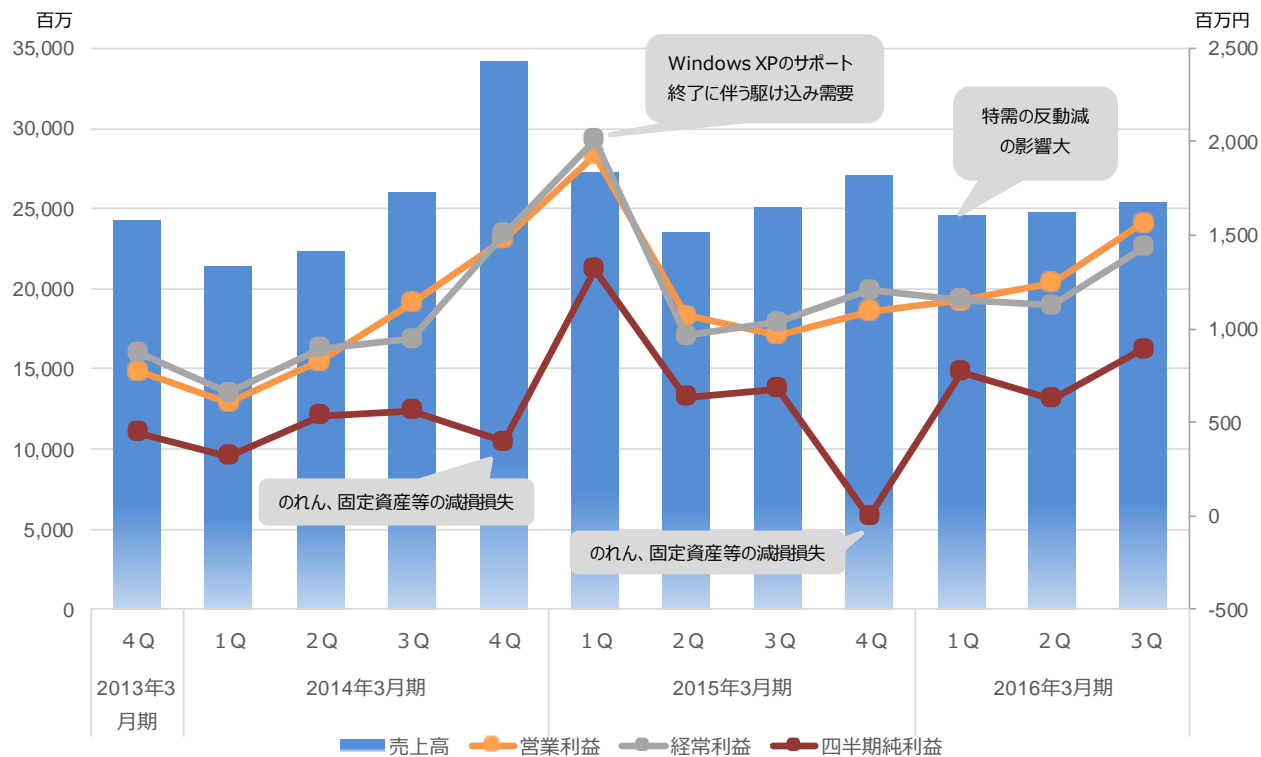
	2016年3月期 第3四半期 実績	2016年3月期 通期 期初予想	進捗率
売上高	74,740	100,411	74.4%
営業利益	3,962	4,567	86.7%
経常利益	3,721	4,568	81.4%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,287	3,045	75.1%

連結損益計算書

(百万円)

	2015年3月期 第3四半期		2016年3月期 第3四半期		前年同四半期比 増減		コメント
	金額	売上対比	金額	売上対比	金額	売上対比	
売上高	75,865	100.0%	74,740	100.0%	△ 1,124	—	◆前年度（2015年3月期）に発生した特需による反動減の影響
売上原価	60,133	79.3%	59,297	79.3%	△ 836	+ 0.1%	
売上総利益	15,732	20.7%	15,443	20.7%	△ 288	- 0.1%	◆粗利率は前年同期と同水準
販売費 及び一般管理費	11,759	15.5%	11,480	15.4%	△ 278	- 0.1%	◆引き続き抑制傾向を維持
営業利益	3,972	5.2%	3,962	5.3%	△ 9	+ 0.1%	◆販管費の抑制により売上対比は小幅上昇
経常利益	4,010	5.3%	3,721	5.0%	△ 288	- 0.3%	◆主な営業外収益：受取利息、手数料 ◆ユーロ安等で1.04億円の為替差損 ◆貸倒引当金繰入額1.83億円
税金等調整前 四半期純利益	3,979	5.2%	3,482	4.7%	△ 496	- 0.6%	
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,632	3.5%	2,287	3.1%	△ 344	- 0.4%	◆前年同期比で減少したものの、計画通り 順調に推移

四半期連結業績推移



	2013年3月期				2014年3月期				2015年3月期				2016年3月期		
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q			
売上高	24,227	21,388	22,313	26,061	34,240	27,301	23,501	25,062	27,024	24,544	24,766	25,429			
営業利益	773	608	830	1,140	1,481	1,931	1,071	969	1,095	1,150	1,245	1,567			
経常利益	872	658	897	943	1,506	2,012	962	1,034	1,207	1,158	1,127	1,435			
四半期純利益	446	319	537	561	394	1,316	636	678	-4	768	625	893			

パソコン出荷台数増減率の推移

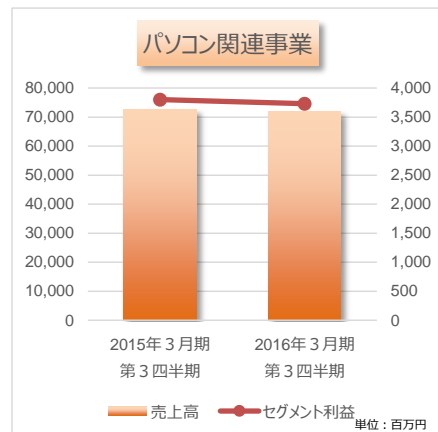
当社グループにおいては、前年比でのマイナス幅は縮小傾向



※上記グラフは、四半期（会計期間）ごとの出荷実績を比較したものです。

セグメント情報 【パソコン関連事業】

パソコン市場全体の落ち込みの影響を受けつつも順調に進捗中



- パソコン製造・販売および小売部門
 - ・タブレット型PC等の販売強化により主力PC販売の需要減少をカバー
 - ・法人顧客取引が順調に拡大
 - ・中古リユース、サポート関連が順調
 - ・不採算店舗の統廃合等、販管費の削減
- パソコン基幹パーツの代理店販売・卸売部門
 - ・ネットワーク関連機器は引き続き好調
 - ・Windows 10等のOS販売が不調
- モニタの欧州販売
 - ・汎用モニタ、産業用タッチパネルモニタ、デジタルサイネージ製品が順調
 - ・ハイエンド向け製品の開発強化



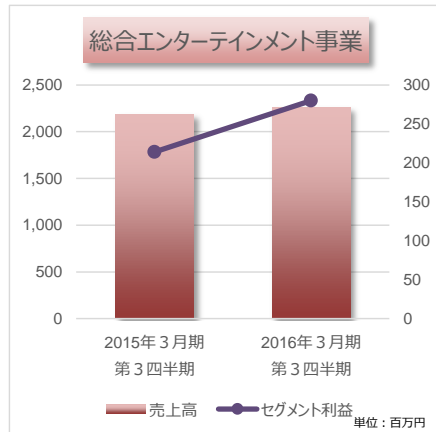
	2015年3月期 第3四半期		2016年3月期 第3四半期		前年同四半期比	
	金額	構成比率	金額	構成比率	増減額	増減比率
売上高	75,865	—	74,740	—	△ 1,124	-1.5%
パソコン関連事業	72,676	95.8%	71,786	96.1%	△ 890	-1.2%
総合エンターテインメント事業	2,189	2.9%	2,260	3.0%	71	3.3%
ICT関連事業	1,028	1.4%	713	1.0%	△ 315	-30.6%
営業利益	3,972	—	3,962	—	△ 9	-0.2%
パソコン関連事業	3,800	95.7%	3,730	94.1%	△ 70	-1.8%
総合エンターテインメント事業	214	5.4%	280	7.1%	66	30.9%
ICT関連事業	-67	—	-86	—	△ 19	—

(百万円)

(注) 上記表には、連結消去及び全社費用等の金額が含まれていないため、合計売上高の数値と各セグメント数値の合計値とが異なります。
 なお、構成比は、全社費用を含んだ数値を基に算出しております。

セグメント情報 【総合エンターテインメント事業】

売上高、営業利益ともに前年同四半期比で増加



- 複合カフェ「aprecio」の展開
 - ・関東エリアの既存店舗が堅調に推移
 - ・新店、新規取得店舗が安定稼働し貢献



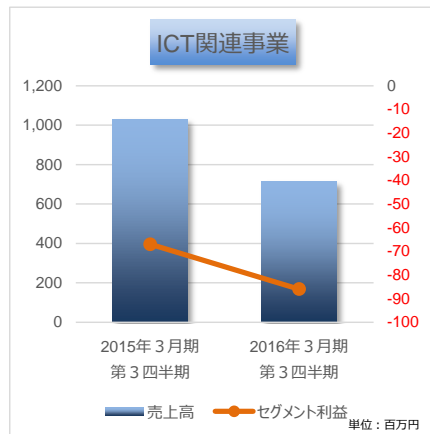
	2015年3月期 第3四半期		2016年3月期 第3四半期		前年同四半期比	
	金額	構成比率	金額	構成比率	増減額	増減比率
売上高	75,865	—	74,740	—	△ 1,124	-1.5%
パソコン関連事業	72,676	95.8%	71,786	96.1%	△ 890	-1.2%
総合エンターテインメント事業	2,189	2.9%	2,260	3.0%	71	3.3%
ICT関連事業	1,028	1.4%	713	1.0%	△ 315	-30.6%
営業利益	3,972	—	3,962	—	△ 9	-0.2%
パソコン関連事業	3,800	95.7%	3,730	94.1%	△ 70	-1.8%
総合エンターテインメント事業	214	5.4%	280	7.1%	66	30.9%
ICT関連事業	-67	—	-86	—	△ 19	—

(百万円)

(注) 上記表には、連結消去及び全社費用等の金額が含まれていないため、合計売上高の数値と各セグメント数値の合計値とが異なります。
 なお、構成比は、全社費用を含んだ数値を基に算出しております。

セグメント情報 【ICT関連事業】

第3四半期会計期間より、該当子会社が1社に



- IT関連書籍の発行・販売
 - ・第2四半期までの売上・損益のみを反映済

※ 2015年10月1日付ニュースリリース『連結子会社の異動（株式譲渡）及び特別損失の計上に関するお知らせ』に基づき、同年12月22日付で(株)秀和システムの全株式を売却し、連結範囲から除外

- 女性向けアパレルECサイトの運営
 - ・第3四半期会計期間においては暖冬の影響により軟調となるも、ファンユーザーの支持を受け、累計期間では堅調に推移

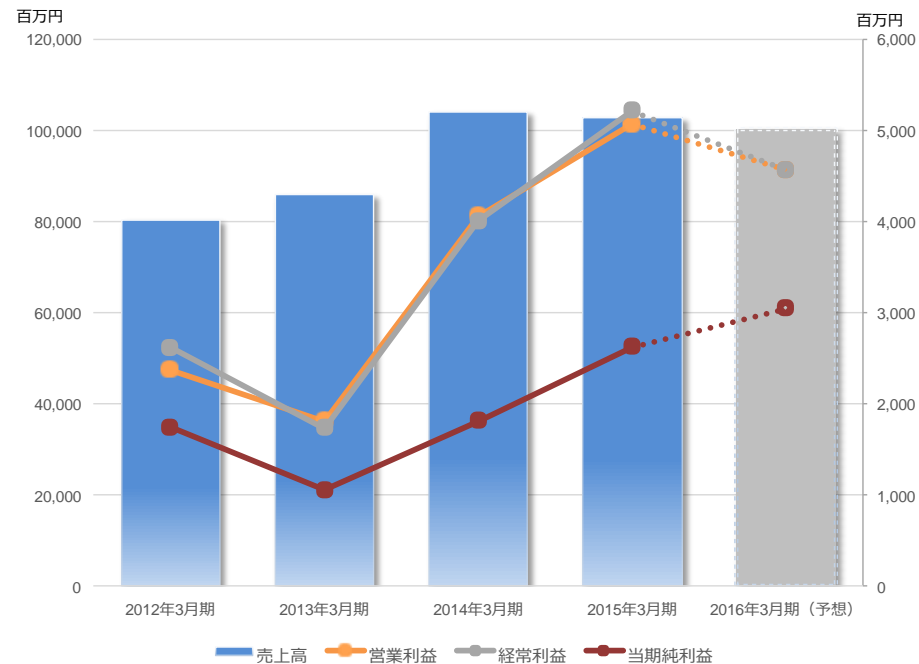
	2015年3月期 第3四半期		2016年3月期 第3四半期		前年同四半期比	
	金額	構成比率	金額	構成比率	増減額	増減比率
売上高	75,865	—	74,740	—	△ 1,124	-1.5%
パソコン関連事業	72,676	95.8%	71,786	96.1%	△ 890	-1.2%
総合エンターテインメント事業	2,189	2.9%	2,260	3.0%	71	3.3%
ICT関連事業	1,028	1.4%	713	1.0%	△ 315	-30.6%
営業利益	3,972	—	3,962	—	△ 9	-0.2%
パソコン関連事業	3,800	95.7%	3,730	94.1%	△ 70	-1.8%
総合エンターテインメント事業	214	5.4%	280	7.1%	66	30.9%
ICT関連事業	-67	—	-86	—	△ 19	—

(注) 上記表には、連結消去及び全社費用等の金額が含まれていないため、合計売上高の数値と各セグメント数値の合計値とが異なります。
なお、構成比は、全社費用を含んだ数値を基に算出しております。

2016年3月期 通期連結業績予想

市場ニーズに応じた商材への的確なシフトにより、特需による反動減の影響を概ね吸収
 予算達成を視野に入れつつも、次期への先行投資を加味し通期予想は据え置き

	(百万円)				
	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期 (予想)
売上高	80,238	85,866	104,003	102,889	100,411
営業利益	2,373	1,808	4,061	5,068	4,567
経常利益	2,615	1,737	4,005	5,217	4,568
当期純利益	1,741	1,054	1,812	2,627	3,045



配当予想

通期連結業績予想の据え置きにより、配当予想も据え置き

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期 (予定)
年間1株当たり 配当金	5円46銭	10円00銭	12円53銭
配当性向	15.0%	18.6%	20.0% (※)

※2015年5月11日付取締役会決議に基づき、配当性向の基準を「親会社株主に帰属する当期純利益」の15%から20%へと変更しております。

News

株主優待制度の導入を決定

株主の皆様への利益還元の一環として株主優待制度を新規採用
 対象：毎年3月31日現在1単元以上保有の株主様

	『パソコンワンコイン 診断サービス』※1 利用券	10,000円相当の商品 ※2
100株以上 1,000株未満	2枚	—
1,000株以上	2枚	1点

※ 100株 = 1単元

- ※1 当社連結子会社である(株)ユニットコムが実施するサポートサービス
 ※2 当社オリジナル商品カタログからの選択方式（10,000円相当の飲食料品が中心）

詳細は、当社ホームページ内「配当・株主優待」をご覧ください <http://www.mcj.jp/ir/yutai.html>

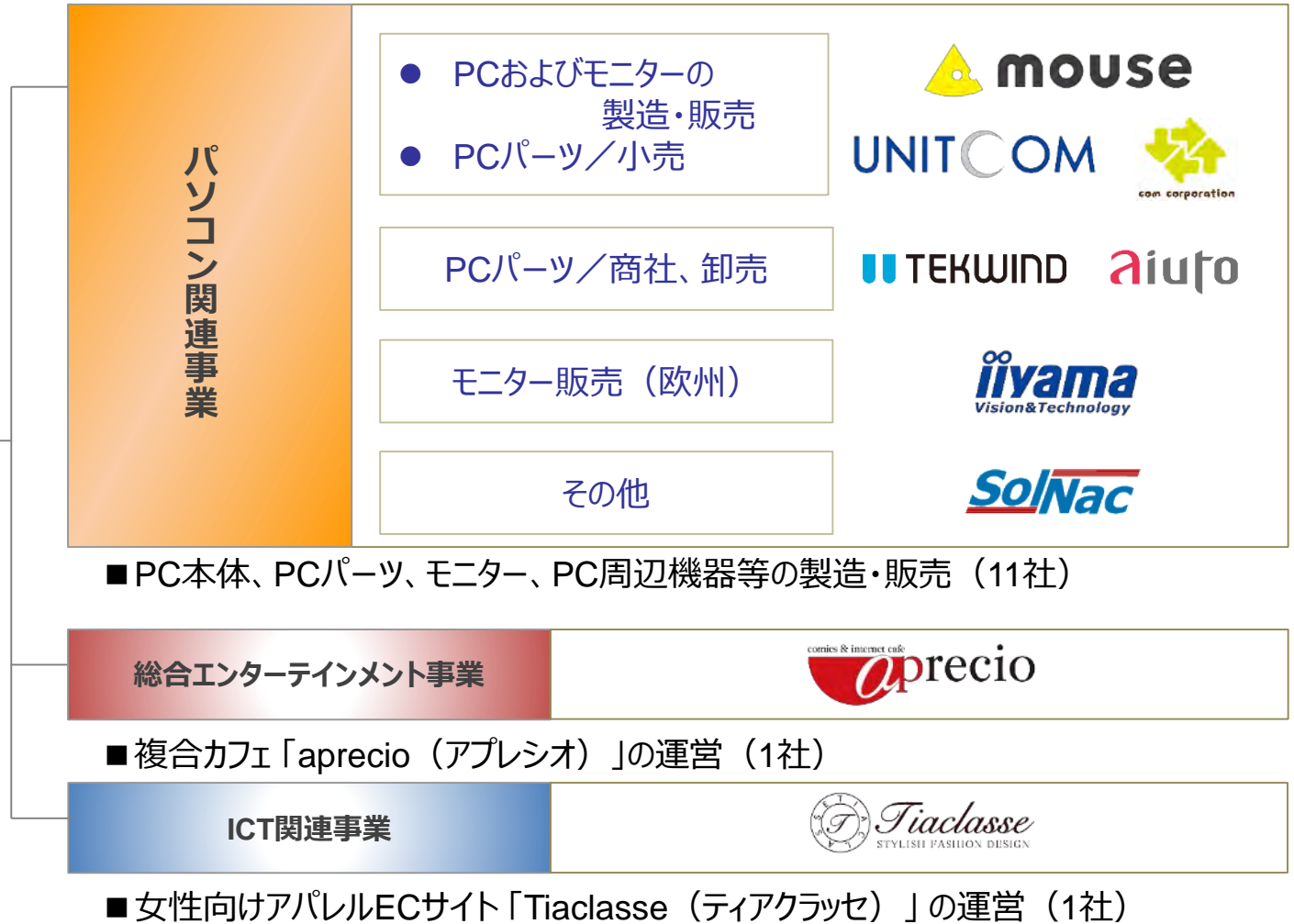
参考資料



会社概要

- 商号 : 株式会社MCJ (英語表記 MCJ Co.,Ltd.)
- 設立 : 1998年8月
- 代表者 : 代表取締役社長兼会長 高島 勇二
- 資本金 : 3,849,104,600円
- 従業員数 (連結) : 1,109名 (2015年12月末現在)
- 発行済株式数 : 50,862,300株
- 証券コード : 6670 (東京証券取引所第2部上場)

グループ概要



■ 本資料取扱上のご注意

本資料に記載された業績予想および将来予測は、作成時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断・記載したものであり、不確実な要素を含んでいます。実際の業績は、様々な要因及び業況の変化により、記載されている予想とは大きく異なる可能性があることをご了承ください。

本資料の掲載内容については細心の注意を払っておりますが、未監査であり、その内容の正確性及び確実性を保証し、または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。

本資料は情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行っていただきますようお願いいたします。

本資料及びデータの無断転用・転載等をご遠慮ください。

【お問合せ先】

IR担当

TEL : 03-6739-3991